

事業者 殿

主催：(一社) 埼玉労働基準協会連合会
 (登録事業者) 番号 T6030005000549
 (登録教習機関) 登録番号 271
 共催：(一社) 熊谷地区労働基準協会
 (受付・収納代行事業者)

○ (熊谷会場) プレス機械作業主任者技能講習 開催の案内

労働安全衛生法第14条により、動力により駆動されるプレス機械を5台以上有する事業場は、プレス機械作業主任者を選任し、その者に作業方法の決定、労働者の指揮等の職務を行わせなければならないことになっております。当連合会は、埼玉労働局長登録教習機関として各種資格取得講習を実施しており、地区協会の協力のもとに標記講習を下記要領により実施いたします。ご案内申し上げますとともに、受講について格別のご高配をお願いいたします。

記

- 1 日 時 5月15日(木) 学科 9時～18時30分 (受付開始8時45分)
 5月16日(金) 学科 9時～18時50分 講習修了後に試験を実施
- 2 講習会場 **行田市商工センター**401 研修室 行田市忍 2-1-8 (秩父線行田市駅南口下車徒歩約6分)
 (JR 高崎線吹上駅北口発—行田車庫行 行田市商工センター前下車)
- 3 申込先 共催：(一社) 熊谷地区労働基準協会
 〒360-0031 熊谷市末広 2-119 ビックストンビル1階
 Tel.048-525-1746 Fax.048-525-6506
- 4 講習人員 **100名** 募集締切り **5月7日(水)** (最少催行数 **20名**) (定員超過時はキャンセル待ち)
- 5 受講資格 **プレス機械による作業に5年以上従事した経験を有する者**
 ※別紙の「**受講資格証明書**」を必ず提出して下さい。
- 6 講習科目 ①プレス機械、安全装置等の種類、構造、機能の知識
 ②プレス機械、安全装置等の保守点検の知識 ③プレス作業の方法 ④関係法令
- 7 修了証 全科目を受講して所定の修了試験合格者には、修了証を交付します。
 ※欠席・遅刻・早退及び試験結果が基準に達しない場合は、未修了となります。
- 8 講習費用 **15,840円**【内訳:受講料13,000円消費税1,300円、テキスト代1,400円消費税140円】
 ※支払いは振込でお願い致します。※納入いただいた講習費用はお返し致しません。
 ※**申込み後のキャンセル及び別日時への変更はできません。ご了承うえお申込み下さい。**
 ※**都合がつかなくなった場合、締切日迄は連絡のうえ受講者の変更は可能です。**
- 9 申込方法 まず**申込書**と**受講資格証明書**に必要事項を記入のうえ**熊谷協会宛に FAX をお送り下さい。**
FAX 後、必ず電話連絡して下さい。申込書の内容確認後、申込受付完了です。
 受付完了後、申込書原本と受講資格証明書を2週間以内に熊谷協会宛に発送して下さい。
 ※請求書発行希望の方と FAX が無い方は①PDF(E-mail)か②返信用封筒(切手貼付け宛先記入)かの返信方法を申込時に指定して下さい。
 ※「**受講票**」は①FAX か②PDF(E-mail)か③返信用封筒で送ります。受付に提出して下さい。
 ※**申込書原本発送後、15日後までに「受講票」が届かない場合は必ずお問合せ下さい。**
 ※受付は9時～16時30分まで(土・日・祝日及び昼休みの時間は受付できません)
- 10 振込先 **埼玉りそな銀行 熊谷支店 普通 No.0804120**
 (一社) 熊谷地区労働基準協会 宛 (振込手数料はご負担願います)
 ※銀行発行の振込金受取書(振込明細書)を、領収書の代わりにとさせていただきます。
 ※講習費用納入は4月7日～5月7日(水)です。期限内に必ず納入して下さい。
 ※期限迄に講習費用納入が確認出来ない時は、受講票は無効になります。
- 11 その他 (1) テキストは講習当日お渡しします。(2) 当日の代替者の出席受講は認めません。
 (3) 講習中は全ての電子機器類は使用禁止です。違反行為者は退場していただきます。
 (4) 昼食は各自でご用意下さい。会場での飲食可。講習中はマスク着用をお願いします。
 (5) 商工センター駐車場50台(8時開門)が満車の場合は、徒歩約5分の行田市役所・行田市産業文化会館の駐車場をご利用下さい。

■受講申込書は別紙にあります。申込者複数の場合はお手数ですがコピーして使用下さい 03

○プレス機械作業主任者技能講習 受講申込書

受講番号 _____

熊谷 会場	開催日	令和 7年 5月 15日	5月 16日
------------------	-----	--------------	--------

フリガナ 氏名		旧姓を使用した氏名又は通称の併記を希望する場合記入 旧姓の氏名又は通称	写真貼付欄 (コピー不可) 縦3.0cm×横2.4cm 6ヶ月以内撮影 正面、無帽、無背景 鮮明なもの 裏面に氏名記入
生年月日	昭和・平成 年 月 日生(歳)	連絡先の電話・FAX番号(個人申込のみ記入)	
住所	※本人確認書類に記載されている住所を記入		

勤務先 (個人申込は 記入任意)	事業場名			
	所在地	〒 _____		
	申込担当者の所属部署・氏名			
	TEL		FAX	

[本人確認書類貼付欄] 必ず下記のいずれか1つを、ここに貼付又は添付してください

1.自動車運転免許証のコピー(表面・裏面:有効期間内のもの)を貼付(白黒可)

2.健康保険証のコピー(表面・裏面:住所が記載されていることを確認して)を貼付(白黒可)

3.マイナンバーカードのコピー(表面のみ:氏名、生年月日、住所が記載されている面)を貼付(白黒可)

4.在留カードのコピー(表面・裏面:有効期間内のもの)を貼付(白黒可)

5.住民票(コピー不可)(申込日の6ヶ月以内に発行された個人番号がないもの)を貼付せずに添付

6.戸籍抄本(コピー不可)(申込日の6ヶ月以内に発行された個人番号がないもの)を貼付せずに添付

【必須】※修了証に旧姓を使用した氏名又は通称の併記を希望する場合は、旧姓又は通称が確認できるものを添付

記載事項に相違なく申し込みます。 令和 年 月 日 一般社団法人 埼玉労働基準協会連合会長 殿
 ※ご記入いただいた個人情報は、講習実施の目的以外に使用することはありません。 (登録事業者)番号T6030005000549

修了証 交付番号	
-------------	--

《 下記も記入して下さい 》

募集締切日:5月7日(水)

講習費用の口座振込予定: 月 日()	費用15,840円(受講料、テキスト代)消費税込	請求書: <input type="checkbox"/> 要発行・ <input type="checkbox"/> 不要
申込書原本の発送予定: 月 日()		返信: <input type="checkbox"/> PDF・ <input type="checkbox"/> 返信用封筒

講習会場 行田市商工センター401研修室 行田市忍2-1-8 (秩父線行田市駅南口下車 徒歩約6分)

申込先 (一社)熊谷地区労働基準協会 〒360-0031熊谷市末広2-119 ビックストンビル1階
 (共催) (受付・収納代行事業者) Tel.048-525-1746 Fax.048-525-6506

申込受付完了後、申込書原本と受講資格証明書を2週間以内に熊谷地区労働基準協会宛に発送して下さい。

※. 請求書希望の方とFAXが無い方は①PDF(E-mail)か②返信用封筒(切手貼付)かの返信を指定して下さい。
 「受講票」は担当者宛に①FAXか②PDF(E-mail)か③返信用封筒で送ります。当日受付に提出して下さい。
 申込書原本発送後、15日後までに「受講票」が届かない場合は必ずお問合せ下さい。

振込先 埼玉りそな銀行 熊谷支店 普通 No.0804120 (一社)熊谷地区労働基準協会 宛(振込手数料はご負担願います)
 銀行発行の振込金受取書(振込明細書)を、領収書の代わりにさせていただきます。
 講習費用納入は4月7日～5月7日(水)です。期限内に費用を必ず納入して下さい。
 期限迄に講習費用納入が確認出来ない時は、受講票は無効になります。

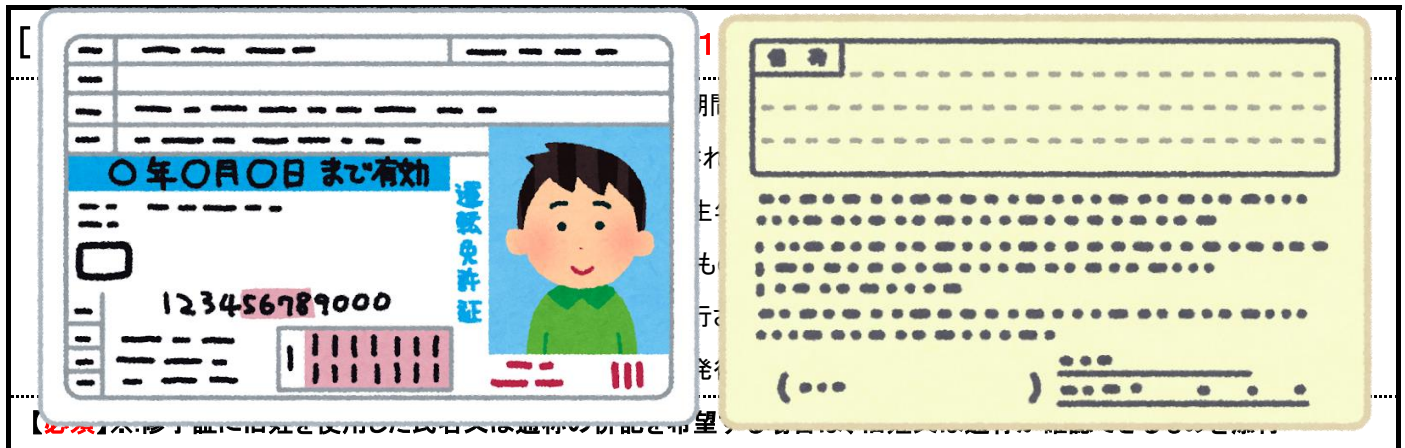
[記入例⑦(連合会共催)] ○○○○作業主任者技能講習 受講申込書

受講番号

熊谷会場 開催日 令和△年△月△日
△月△日

フリガナ 氏名	アンゼン タロウ 安全 太郎	旧姓を使用した氏名又は通称の併記を希望する場合記入 旧姓の氏名又は通称	
生年月日	昭和(平)○年○月○日生(○○歳)	連絡先の電話・FAX番号(個人申込のみ記入)	
住所	※本人確認書類に記載されている住所を記入 〒○○○-○○○○ 埼玉県さいたま市浦和区△△△1-2-3		
TEL	○○○-○○○-○○○○	FAX 000-000-0000	

勤務先	事業場名	労働安全衛生株式会社 埼玉工場		
	所在地	〒○○○-○○○○ 埼玉県さいたま市大宮区△△678		
(個人申込は記入任意)	申込担当者の所属部署・氏名	総務部人事課 基山 準一		
	TEL	○○○-○○○-○○○○	FAX	○○○-○○○-○○○○



記載事項に相違なく申し込みます。 令和○年○月○日 一般社団法人 埼玉労働基準協会連合会長 殿
※ご記入いただいた個人情報は、講習実施の目的以外に使用することはありません。 (登録事業者)番号T6030005000549

修了証 交付番号	
-------------	--

《 下記も記入して下さい 》		募集締切日:△月△日(△)
講習費用の口座振込予定: △月 △日(△)	費用00,000円(受講料、テキスト代)消費税込	請求書: <input type="checkbox"/> 要発行・ <input type="checkbox"/> 不要
申込書原本の発送予定: △月 △日(△)		返信: <input type="checkbox"/> PDF・ <input type="checkbox"/> 返信用封筒

講習会場 行田市商工センター401研修室 行田市忍2-1-8 (秩父線行田市駅南口下車 徒歩約6分) H

申込先 (一社)熊谷地区労働基準協会 〒360-0031熊谷市末広2-119 ビックストンビル1階
(共催) (受付・収納代行事業者) Tel.048-525-1746 Fax.048-525-6506

申込受付完了後、申込書原本と受講資格証明書を2週間以内に熊谷地区労働基準協会宛に発送して下さい。

※ 請求書希望の方とFAXが無い方は①PDF(E-mail)か②返信用封筒(切手貼付)かの返信を指定して下さい。

「受講票」は担当者宛に①FAXか②PDF(E-mail)か③返信用封筒で送ります。当日受付に提出して下さい。

申込書原本発送後、15日後までに「受講票」が届かない場合は必ずお問合せ下さい。

振込先 埼玉りそな銀行 熊谷支店 普通 No.0804120 (一社)熊谷地区労働基準協会 宛(振込手数料はご負担願います)
銀行発行の振込金受取書(振込明細書)を、領収書の代わりにとさせていただきます。
講習費用納入は00月00日~00月00日(0)です。期限内に費用を必ず納入して下さい。
期限迄に講習費用納入が確認出来ない時は、受講票は無効になります。

(別紙)

プレス機械作業主任者技能講習 受講資格証明書

1. 受講者氏名 _____

2. 該当する事項の□に✓チェックを入れてください。

□ プレス機械による作業に5年以上従事した経験を有する。

□ 職業能力開発促進法（旧職業訓練法を含む）に定めるプレスに係る各種訓練を修了し、その後プレス機械による作業に4年以上従事した経験を有する。（その他厚生労働大臣が定める者。プレス機械作業主任者技能講習規程を参照。） ※修了証等の写しを添付

3. 作業に従事した期間（プレス機械による作業に5年以上従事）

昭和・平成・令和 年 月 日から

昭和・平成・令和 年 月 日まで（継続中の場合は証明日を記入）

通算 _____ 年 _____ 箇月

4. 勤務先の証明

上記の記載内容について、相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

事業場所在地

事業場名

事業者(代表者)の役職名と氏名

Ⓜ

※「事業者の役職名と氏名」は各事業場の代表者（社長・工場長・支店長等）を記載して下さい（代表者以外不可）。

※ Ⓜは社長・工場長・支店長等の代表印もしくは、社印と事業者個人印の両方を押印してください。

※『前職の事業者が発行する作業従事証明書』添付の場合は、作業に従事した期間は合算5年以上で可（以外不可）。

※ 記載文字の訂正は『事業者個人印』を該当箇所に押印してください。（受講者個人印の押印は不可）。

※ 受講資格証明書は、必ず『記入例』を確認のうえ作成して下さい。

[記入例]⑧

(別紙)

プレス機械作業主任者技能講習 受講資格証明書

1. 受講者氏名 安全太郎

2. 該当する事項の□に✓チェックを入れてください。

- プレス機械による作業に5年以上従事した経験を有する。
- 職業能力開発促進法（旧職業訓練法を含む）に定めるプレスに係る各種訓練を修了し、その後プレス機械による作業に4年以上従事した経験を有する。（その他厚生労働大臣が定める者。プレス機械作業主任者技能講習規程を参照。） ※修了証等の写しを添付

3. 作業に従事した期間（プレス機械による作業に5年以上従事）

昭和 平成・令和 29年 4月 1日から
昭和・平成 令和 5年 3月 31日まで（継続中の場合は証明日を記入）
通算 6年 0箇月 ←（正確に計算してください）

4. 勤務先の証明

上記の記載内容について、相違ないことを証明します。

令和 6年 3月 31日

事業場所在地 埼玉県さいたま市大宮区△△678

事業場名 労働安全衛生株式会社 埼玉工場

事業者(代表者)の役職名と氏名 工場長 技能 三郎



※「事業者の役職名と氏名」は各事業場の代表者（社長・工場長・支店長等）を記載して下さい（代表者以外不可）。

※ ㊦は社長・工場長・支店長等の代表印もしくは、社印と事業者個人印の両方を押印してください。



※『前職の事業者が発行する作業従事証明書』添付の場合は、作業に従事した期間は合算5年以上で可（以外不可）。

※ 記載文字の訂正は『事業者個人印』を該当箇所に押印してください。（受講者個人印の押印は不可）。

※ 受講資格証明書は、必ず「記入例」を確認のうえ作成して下さい。